

「地元愛」ブログ通じ結束

雄踏の店主らグループ

特産品PRや体験企画

浜松市西区雄踏町の商店主や農家、住民有志らがこのほど、地元の特産品などをPRして地域活性化を図る「らびりんすゆうとう」を結成した。ブログを通じて意気投合したメンバーが集ったグループ。吉田和子代表は「みんな雄踏が大好き。楽しく活動して、地元を盛り上げていきたい」と意気込んでいる。

メンバーのほとんどが自分のブログを持っている。最初はコメントのやりとり程度の交流だったが、その輪が広がり、昨年11月に初めてオフ会を開催。当初は親睦目的

だったが、回を重ねるうちに「雄踏のために何かに取り組もう」と地域活性化に向けて団結した。

地元産特別栽培米の農家や米店、ウナギエキス入り飼料で育った鶏の卵を扱う水産加工会社、地元牧場の生乳を使ったスイーツを販売するパン店など、多彩なメンバーがそろろう。

食品以外にも、日本で数店しか扱っていない海外のジュエリーブランドや芸術的な塗装技術、火伏せの願掛けをした火災報知器など、企業や店の独自サービス、

技術なども情報発信する。

第1弾の活動として、5月15日に米店や茶店などの専門知識を生かしたコラボ企画「お茶とご飯の講座」を市雄踏文化センターで開く。そのほかにも、親子を対象にした田植え体験、市内外のイベントへの出店、コラボ商品の企画、チラシの作製・配布などを計画している。

お茶とご飯の講座の参加費は大人500円、小学生以下250円。問い合わせは吉田代表へ電053(592)1034へ。



地元の商品やサービスなどのPR活動について話し合う「らびりんすゆうとう」のメンバー＝浜松市西区雄踏町